

そう だい
総 題 「聖書の預言の学び方」

だいきゅう か しへん れい に
第 9 課 詩編における例（その 2） （5 月 3 1 日）

すずきゆうと
鈴木優人

あんしやうせいく
[暗 唱 聖句]

かみ たみ かんしや
神よ、すべての民が／あなたに感謝をささげますように。すべての民が、こぞって／あなたに感謝をささげます
しよこく たみ よろこ いわ よろこ うた
ように。諸国の民が喜 び祝い、喜 び歌いますように／あなたがすべての民を公平に裁き／この地において諸
こく たみ みちび
国の民を導かれることを。(詩編 6 7 : 4、5、新 共 同 訳)

いち あんそくにちごご
1. 安息日午後

あんしやうせいく
暗 唱 聖句になっているこの詩は、世界中の人が神をほめたたえるようにと、願っている歌です。神は正しく
ひとびと
人々をさばき、すべての国々を治めてくださいます。ですから、人々は神を喜んでたたえるのです。

こんしゅう まな お とし かみ しはい きぼう
今 週 の 学 び で は、 終 わ り の 時 に お け る 神 の 支 配 と 希 望 に つ い て、 詩 編 を 通 じ て 考 え て い き ま す。 暗 い 時 代 の
なか かみ せいぎ すく やくそく おも だ かみ たみ わたし きぼう つた もの
中 で も、 神 の 正 義 と 救 い の 約 束 が あ る こ と を 思 い 出 し ま し ょ う。 神 の 民 と し て、 私 た ち も こ の 希 望 を 伝 え る 者
と な り ま し ょ う。

に にちようび こんなん とし たす
2. 日曜日：苦難の時の助け

しへんよんじゅうろくへん よ
詩編 4 6 編を読んでみましょう。

し せかい
この詩は、世界がどんなに混乱していても、神は私たちとともにおられ、
わたし
私 たちの避 け どころ である と 教 えて い ま す。 どん な に 大 き な 問 題 が あ っ て
も、 「 静 ま っ て、 わ た し こ そ 神 で あ る こ と を 知 れ 」 と 神 は 語 り ま す (4 6 :
じゅうこうごやく
10 口 語 訳)。

わたし いま こんなん ふあん なか い じゅう
私 たち は 今、 さ ま ざ ま な 困 難 や 不 安 の 中 に 生 き て い ま す が、 イ エ ス の 十
じか によって示された神の愛と力を信じて、希望をもって歩むことができます。
かみ けいかく せかい くる お へいわ くに あた
神 の 計 画 は、 や が て こ の 世 界 の 苦 し み を 終 わ ら せ、 平 和 な 国 を 与 え る
こ と で す。

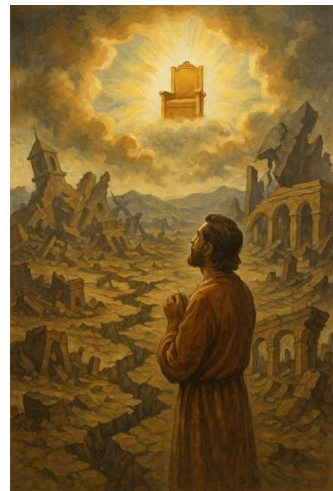


さん げつようび こんらん なか きぼう
3. 月曜日：混乱の中の希望

ち み かたち
「わたしは地を見たが、それは形がなく、またむなしかった。」(エレミヤ 4 : 2 3、口語訳)

この聖書の言葉は、地球が混乱し、すべてが壊れる終わりの時の様子を描いています。人間の作った国や制度は、完全ではなく、やがて終わります。

しかし、神の国はゆるがず、永遠に続きます。詩篇 4 6:7(口語訳 4 6:6)には、「すべての民は騒ぎ、国々は揺らぐ。神が御声を出されると、地は割け去る。」とあります。今の世界は不安定で心配なことも多いですが、神の支配はゆるぎなく、私たちを守ってくださいます。

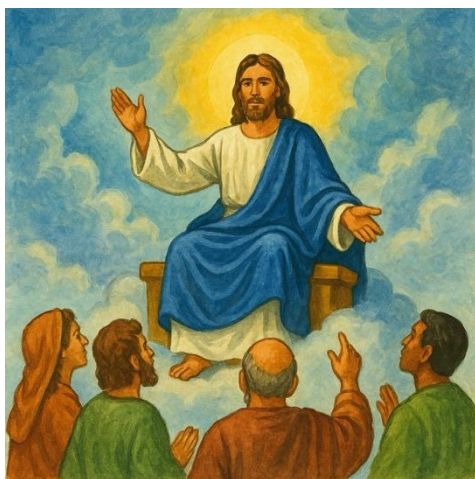


私たちは、地上の問題に心を奪われすぎず、神の約束に希望を持ちましょう。

4. 火曜日：彼の足もとに

「主はもろもろの民をわれらに従わせ、もろもろの国をわれらの足の下に従わせられた。」

詩篇 4 7:3(口語訳、[新共同訳 4 7:4])



この詩は、神が全世界を治めておられ、私たちの王であることをたてえています。今はまだ、悪や苦しみが多い世界ですが、やがてイエス・キリストが戻られたとき、すべてが神のもとに帰ります。

1テサロニケ 4:13-17では、再臨のときにイエスが空中で信じる人たちを迎えることが語られています。一方、ゼカリヤ 14:4では、千年期の後にイエスが地上に降り立ち、最終的な勝利をされる様子が書かれています。

この二つの場面は、神の支配が完全になる過程です。神は必ずご自身の民を勝利へと導いてくださいます。

5. 水曜日：ぶどう酒と血

「神が必ず裁きを行い、ある者を低く、ある者を高くなさるでしょう。」(詩編 7 5:8、[口語 7 5:7])

この詩篇は、神が正しいさばきを行う方であることを教えています。地上では、力やお金を持つ人が不正に支配することがありますが、神はすべてをご覧になり、正しく裁かれます。

マタイ 2 6:26-29では、イエスがぶどう酒を「契約の血」として弟子たちに与えました。黙示録 1 4:9-12は、神を信じる者とうでない者がはっきり分かれる最後の時を示しています。

今の世界には不正や混乱がありますが、神のさばきと救いによって、すべては正されます。だからこそ、私たちは希望を持って生きることができます。



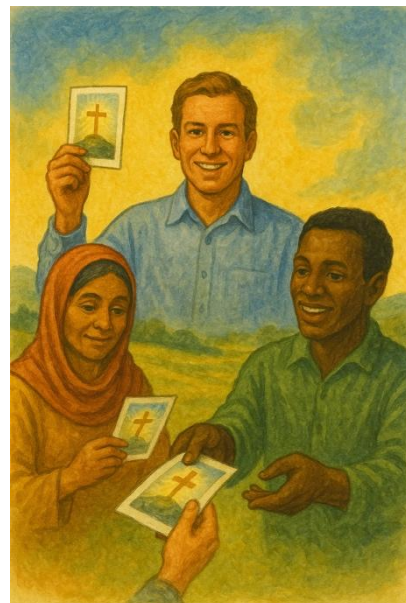
6. 木曜日：御救いをすべての民が知るために

「あなたの道をこの地が知り／御救いをすべての民が知るために。」（詩編 6 7 : 3、〔口語 6 7 : 2〕）

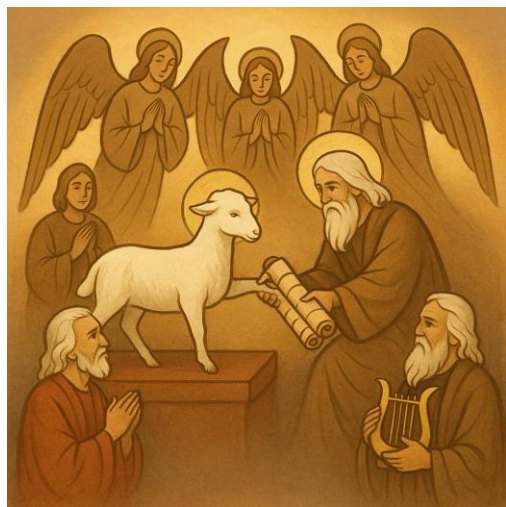
この詩は、神の恵みと救いが世界中の人に伝えられるようにと祈っています。神の光は、私たちの心に注がれるだけでなく、それを他の人にも分け与えるためにあるのです。

昔、神の民イスラエルは、すべての国の人々が神を知るための光でした。今は、私たち教会がその役割を担っています。黙示録 1 4 : 6 ~ 1 2 に出てくる三天使のメッセージは、すべての人に福音を伝える使命を表しています。

神の救いは、私たちの中だけで終わらせてはいけません。世界中の人に伝えるために、私たちは愛をもって働くのです。



7. 金曜日：さらなる研究



「あなたがたの上に聖霊が降ると、あなたがたは力を受ける。そして、…地の果てに至るまで、わたしの証人となる。」（使徒 1 : 8）

イエスは、弟子たちに世界中に福音を伝えるよう命じました。でも、それを一人で頑張れとは言いませんでした。イエスは天でとりなし、聖霊が力を与えてくださいます。黙示録 5 章では、イエスだけが巻物を開くことができると書かれています。イエスが歴史を導いてくださるから、私たちは安心して働けます。

今も多くの人がイエスを知りません。でも、神は私たちとともに働き、終わりの日までにすべての国に福音が届くように導いてくだ

さいます。

話し合いのための質問

・神が「私たちといつも一緒にいる」と聞いて、あなたはどんな気持ちになりますか？

（詩編 4 6 や詩篇 6 7 を思い出して話してみましょう）

・世界が混乱していても、神の正しさや救いをどのように他の人に伝えることができますか？

（あなたができそうな方法を一つ考えて話してみてください）